

令和6年度 川越市立南古谷中学校 グランドデザイン

学校教育目標「気づき 考え 話し合い ともに実行する 心豊かな生徒」

〔めざす学校像〕 コミュニティ・スクールの特色を生かし
すべてのひとを大切にできる 温もりのある学校

- ★「学校運営協議会制度」を活用し、地域と連携した安心・安全な学校づくり
- ★「ふるさと南古谷」を大事にできる、学校を支えてくれる人みんなを大事にできる
- ★“温もりのある”「人間関係」「交流活動」「校内環境」の実現
- ★生徒の自律を促し、いじめを許さない学校づくり
- ★「明るいあいさつ」「明るい笑顔」「励ましことば」「温かい言葉がけ」の実行

〔めざす生徒像〕 ～「本気」「挑戦」「感動」～

自分・仲間の
いのちを大事に

○「志」を立て 本気で取り組む南中生
○自分と仲間 地域を大切にする南中生

目標を持ち、
自ら積極的に
学習に取り組める

〔めざす教師像〕 コミュニティ・スクールの一員として
生徒や保護者 地域から信頼される教師

地域に貢献
できる

〔本年度の重点・努力点＝SDGsの充実を視野に！〕

I 学力の向上

- ① 組織的な学力向上策の取組
 - ・調査結果の分析と活用
 - ・朝読書の充実
- ② 授業力の向上
 - ・わかる授業の実現
 - ※「南中スタンダード」
 - ※主体的・対話的で深い学び
- ③ 指導方法の工夫改善
 - ・ICT機器の積極的な活用
 - ・学校図書館の積極的な活用
- ④ 学級会活動の充実
 - ・自己決定の場、集団生活の向上
 - ・授業における話し合い活動の充実

II 心の教育の充実

- ① 学年・学級経営の充実
 - ※居場所のある学年・学級
- ② 積極的生徒指導と開発的教育相談の充実
 - ・生徒の心に寄り添った生徒指導
- ③ 人権教育・命の教育の推進
- ④ 全教育活動による道德教育の充実
- ⑤ 進路指導・キャリア教育の充実
 - ※3年間を見通した進路指導の実現
- ⑥ 特別支援教育の指導力向上
 - ※配慮を要する生徒への指導方法
 - ※ユニバーサルデザインによる授業や学級経営

III 健康安全の推進 と体力の向上

- ① 防災学習の充実
 - ・避難訓練実施の工夫
 - ・水害から自分たちの身を守る教育の推進
- ② 計画的な健康安全教育の実施
 - ・健康教育、命の教育、性教育、がん教育の推進
 - ・地域と連携した安全教育
- ③ 体力向上への工夫
 - ・授業や新体力テストの活用
 - ・遊びや部活動での工夫
 - ・体育的行事を生かした工夫

IV みんなが働きやすい 学校の実現

- ① 業務の効率化・合理化とワークライフバランスの推進
 - ・分掌や無理無駄の見直し
 - ・校務支援システムの活用
- ② 教職員相互の信頼関係の構築
 - ・各種会議の有効活用
 - ・教職員事故の防止
 - ・様々な事例を「自分事としてとらえる」
 - ※「風通しの良い職場」実現
- ③ 職場の環境整美の推進
 - ・各所の整理整頓と美化
 - ・校地内の花壇等の充実

〔本校教育の基底〕

【公教育の目的や目標等】

- 日本国憲法 ○教育基本法
- 学校教育法 同 施行規則
- 学習指導要領
- 川越市管理規則
- 川越市服務規程
- 埼玉県教育振興基本計画
- 川越市教育振興基本計画
- 川越市学力向上プラン 等

【教育への要請】

- 中央教育審議会
- 教育課程審議会 等

【南古谷中学校の基盤】

- 本校の歴史と伝統や特色
- 生徒・保護者・地域の願い 等